


A photograph showing two people in a meeting. One person is using a laptop, and the other is looking at the screen. The scene is dimly lit, with a bright screen in the background.

# 株式会社プラネット 2006年1月中間期決算説明会

2006年3月24日

A satellite-style photograph of the Earth, showing the blue oceans and white clouds from a high altitude perspective.

株式会社プラネット  
代表取締役社長 玉生 弘昌



# 決算概況

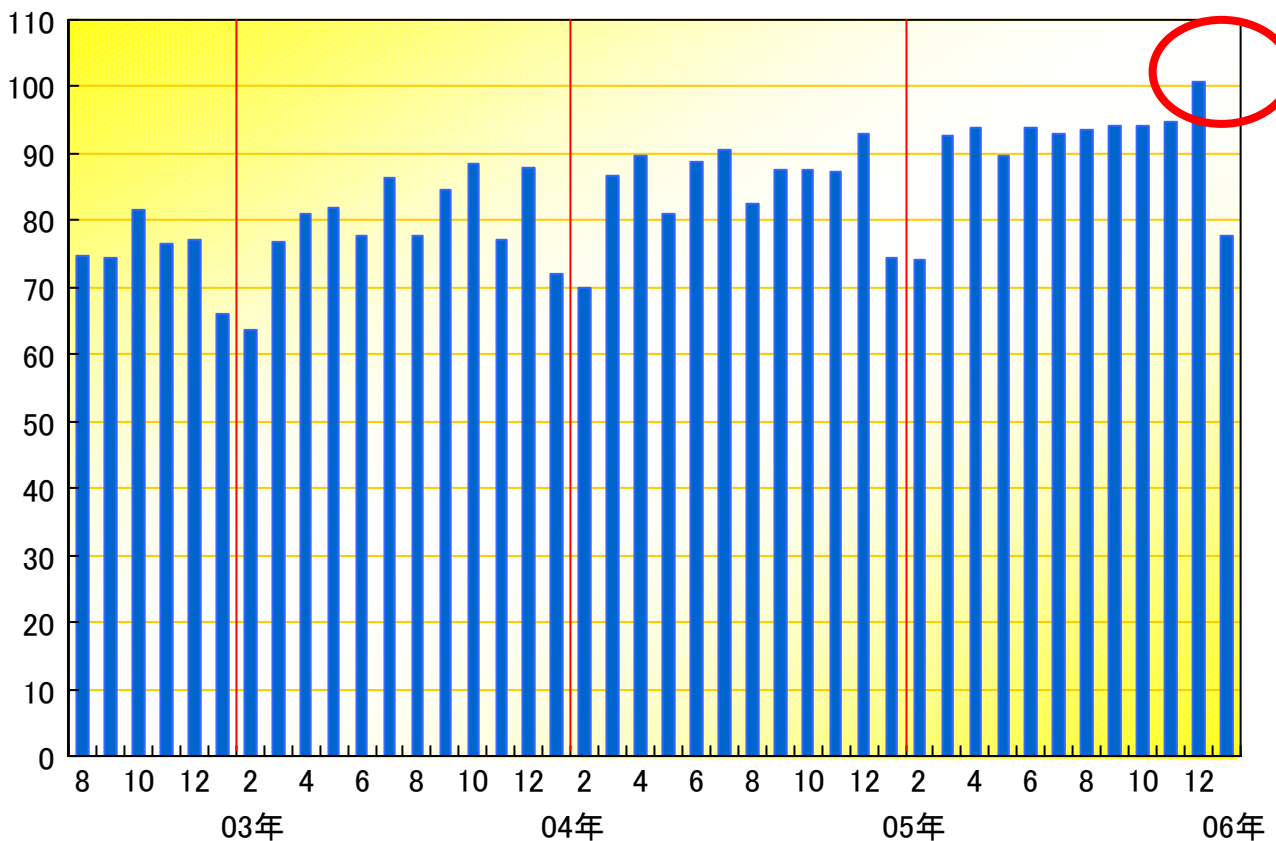


# 2006年1月中間期業績ハイライト

- EDI通信処理量が05年12月に月間1億レコードを突破

EDI事業 通信処理データ量の推移(月次ベース)

(百万レコード)



# 2006年月中間期業績ハイライト

- EDI事業における通信処理データ量は計画を上回り前期比+8.3%  
05年12月は月間ベースで過去最高の処理量を記録
- 新規ユーザー数の拡大と、既存ユーザーの利用データ種拡大・接続拡大をさらに推進
- ペットフード・用品業界、理美容業界、大衆薬業界などによるネットワーク利用が拡大
- 商品データベース、バイヤーズネットなどの情報系サービスの普及を促進

(百万円、%)

	05/1中間期実績		06/1中間期実績		
		構成比		構成比	前年同期比
売上高	1,065	100.0	1,141	100.0	+7.2
EDI事業	912	85.6	970	85.0	+6.4
データベース事業	144	13.6	158	13.9	+10.0
その他事業	8	0.8	12	1.1	+44.7

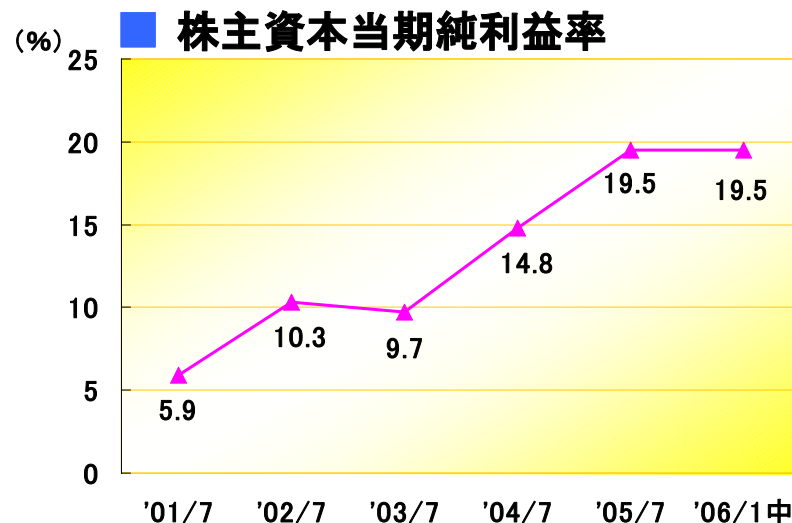
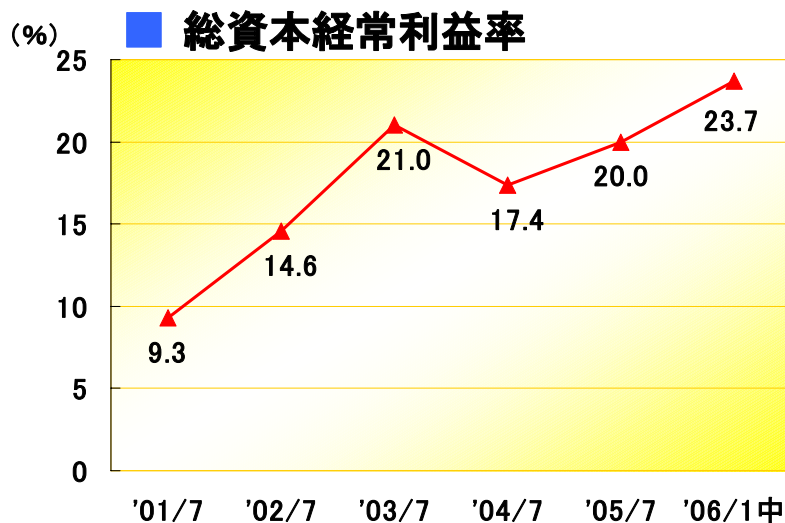
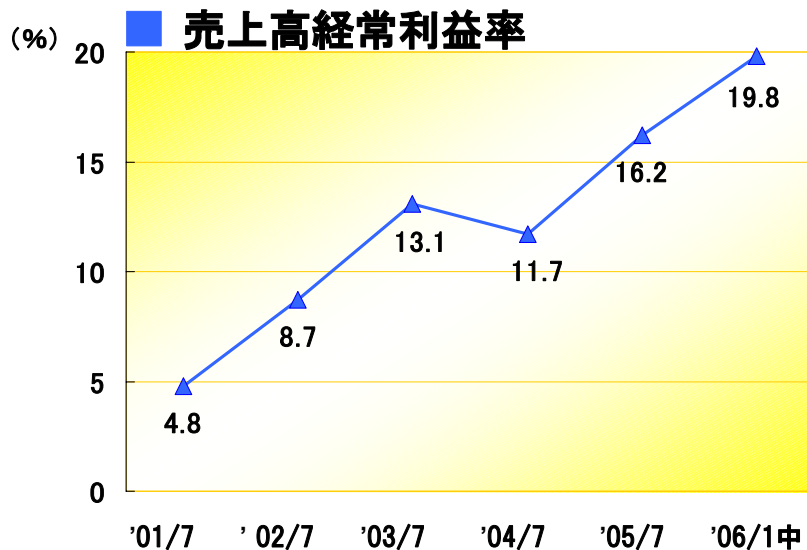
# 2006年1月中間期業績ハイライト

- 引き続きEDI事業が好調に推移し営業増益を達成
- 中間配当の実施とともに期末配当金として1株当たり2,500円を予定  
(年間合計5,000円予定、2005年9月20日付にて株式分割1:2を実施済み)

(百万円、%)

	05/1中間期実績		06/1中間期実績		
		構成比		構成比	前年同期比
売上高	1,065	100.0	1,141	100.0	+7.2
売上総利益	491	46.1	583	51.1	+18.9
営業利益	152	14.4	221	19.4	+44.7
経常利益	158	14.9	226	19.8	+42.7
中間純利益	110	10.4	131	11.5	+19.0
1株当たり 中間純利益	13,324円11銭		7,925円59銭		
1株当たり配当金	3,000円		2,500円		

# 財務指標の推移



(06/1中間期の総資本経常利益率及び株主資本当期純利益率は年率換算)

## 2006年7月期業績予想

- フルライン装備EDI機能による情報インフラとしての優位性を訴求
- 既存ユーザーのEDI取引企業数の拡大及びデータ種別利用率を向上
- 隣接業界などのEDIの需要掘り起しを推進し、さらにユーザー層を拡大
- 情報系サービスのメニューを拡大し、マーケティングネットワークを強化

(百万円、%)

	05/7期実績		06/7期(予想)		
		構成比		構成比	前期比
売上高	2,186	100.0	2,230	100.0	+2.0
EDI事業	1,858	85.0	1,893	84.9	+1.9
データベース事業	296	13.5	304	13.6	+2.7
その他事業	32	1.5	32	1.5	+2.6

## 2006年7月期業績予想

- 引き続き増収増益を見込む
- 配当性向を重視した株主還元策を実施

(百万円、%)

	05/7期実績		06/7期(予想)		
		構成比		構成比	前期比
売上高	2,186	100.0	2,230	100.0	+2.0
売上総利益	1,024	46.9	1,115	50.0	+8.8
営業利益	344	15.8	380	17.0	+10.3
経常利益	353	16.2	390	17.5	+10.3
純利益	233	10.7	260	11.7	+11.5
1株当たり 純利益	26,666円65銭		15,679円65銭		
1株当たり配当金	6,000円		5,000円		



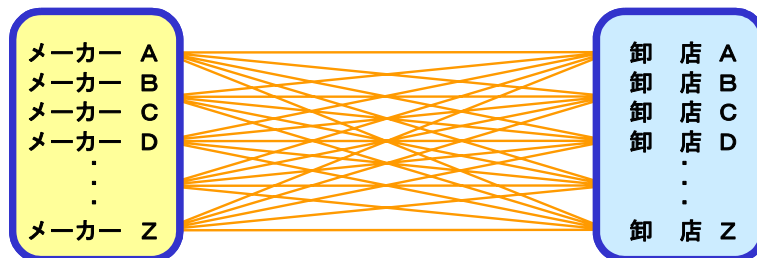


# プラネットの経営戦略



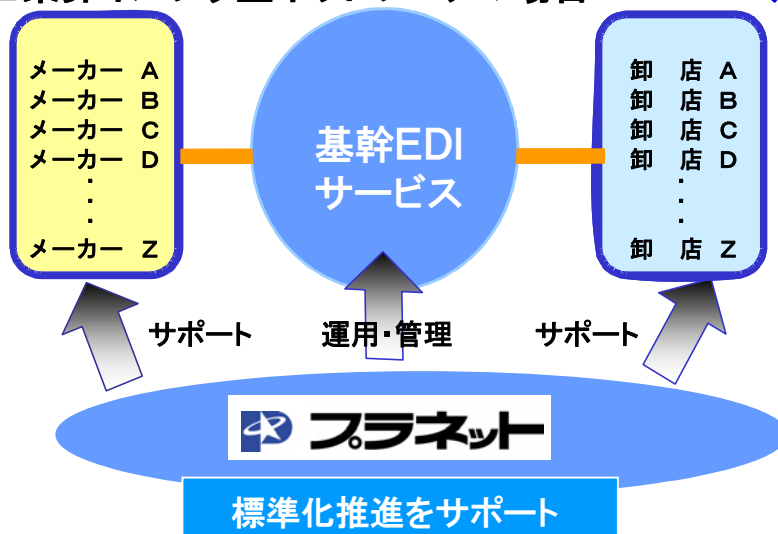
# インフォメーションオーガナイザーの必要性

## ■個別企業型プライベートネットワークの場合 (1 対 複数)



各企業による 1 対 複数のネットワークが進むとネットワークの錯綜が起こる

## ■業界インフラ型ネットワークの場合 (複数 対 複数)



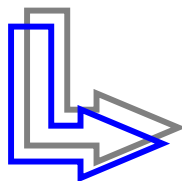
インフォメーションオーガナイザーが双方の通信ニーズを標準化することによって複数 対 複数のネットワークが実現する

プラネットの役割・使命は、流通における全体最適化に貢献すること

# EDI標準の3つのポイント

1. 標準化されたプロトコル
2. 標準化されたデータフォーマット
3. 標準化されたコード

徹底した標準化が良いEDIをもたらす



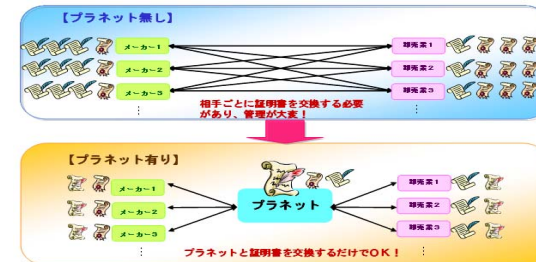
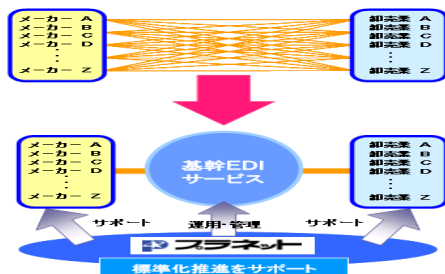
インフォメーションオーガナイザーの役割

# ネットワークの錯綜

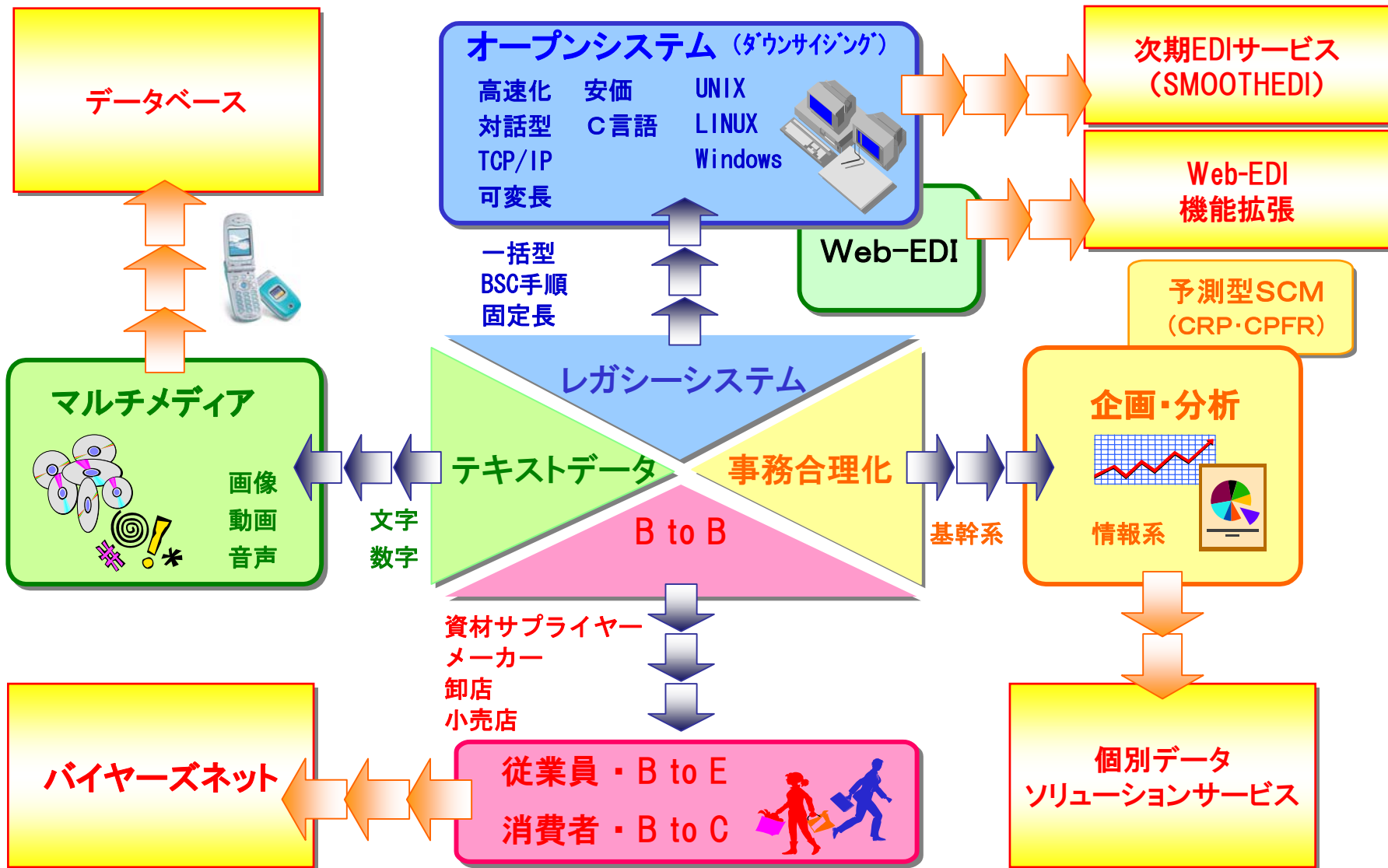
1. 端末だらけの現象
2. パスワードだらけの現象
3. 認証局だらけの現象

統一しインフラ化する

インフォメーションオーガナイザーの役割



# プラネットサービスの発展性



# プラネットの中期経営戦略

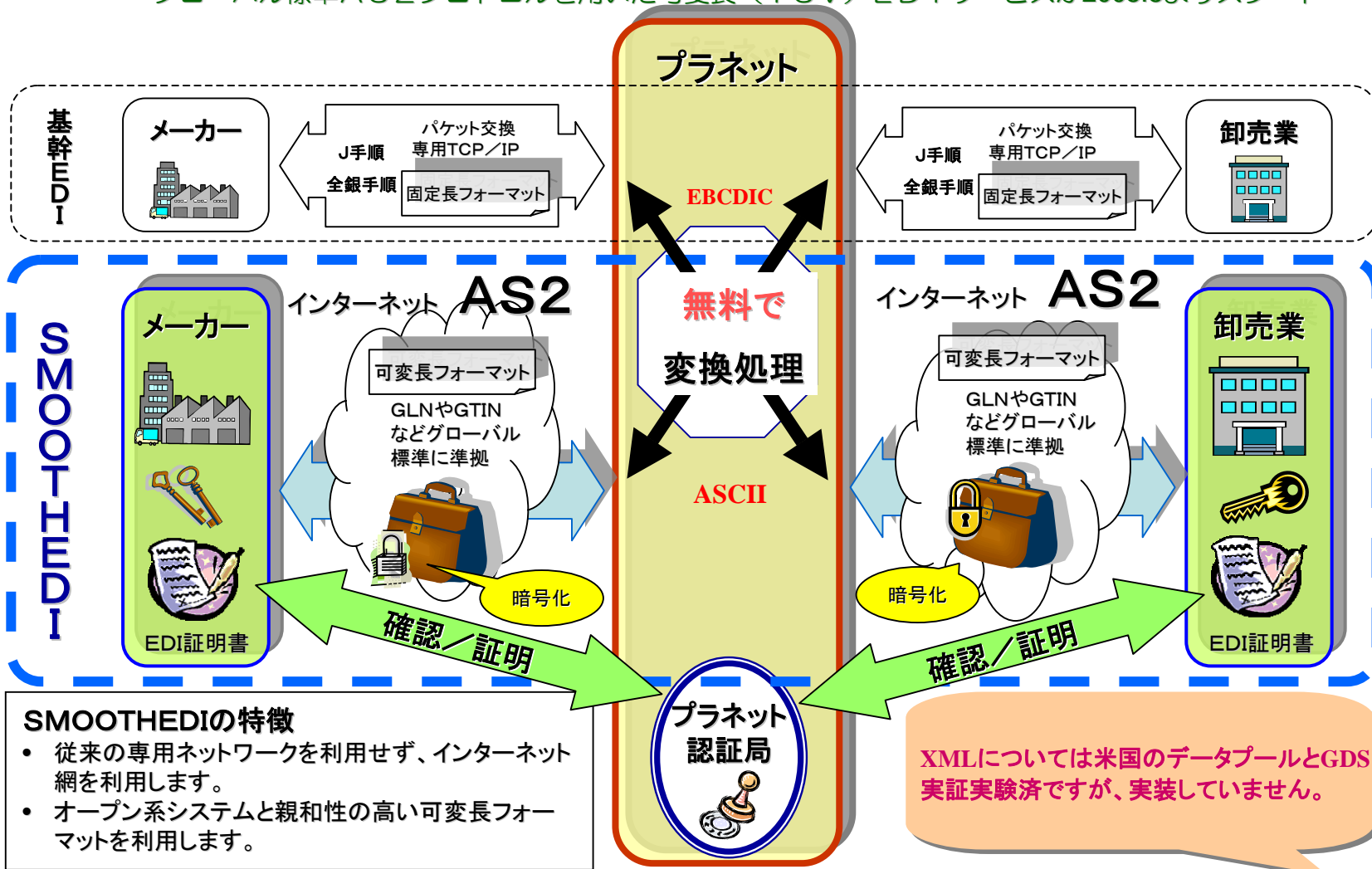
消費財流通業界の“インフォメーション・オーガナイザー”として  
流通機構全体の機能強化のための  
マーケティング情報のデータベース運営・配信会社を目指す

- 既存ユーザーの利用率の拡大  
(取引企業数の拡大とデータ種別利用率の向上)
- 隣接業界への展開  
(日用品雑貨化粧品以外の業界へのネットワークサービス展開)
- 事務合理化ネットワークからマーケティングネットワークへ  
(基幹系業務中心のサービスから情報系のサービスメニューの拡大)
- 小売店とのEDIについても機会をとらえて展開  
(小売業への標準EDIの提案)

# SMOOTH EDI 概要①

## プラネットのフル装備 EDI サービス

グローバル標準AS2プロトコルを用いた可変長（TSV）EDIサービスが2005.8よりスタート



### SMOOTH EDIの特徴

- 従来専用ネットワークを利用せず、インターネット網を利用します。
- オープン系システムと親和性の高い可変長フォーマットを利用します。

XMLについては米国のデータプールとGDS実証実験済ですが、実装していません。

## SMOOTH EDI 概要②

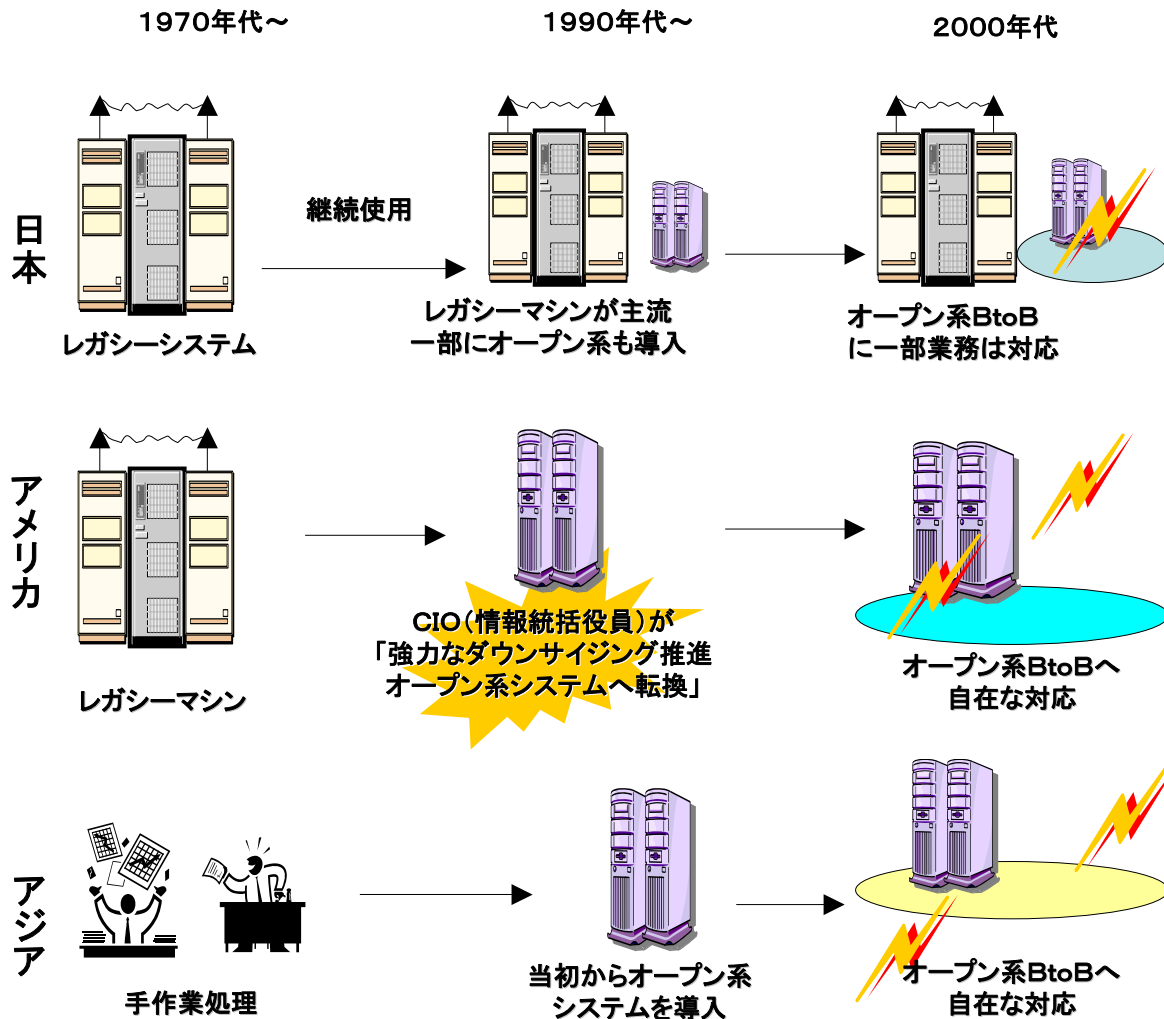
## インターネットEDI (SMOOTHEDI)の利用メリット

1. インターネットへの対応 ⇒ 通信の高速化、料金の定額化
2. 国際標準コードへの対応 ⇒ グローバルな商取引にも対応可
3. セキュリティの強化 ⇒ インターネット利用におけるリスクの低減
4. 可変長フォーマットの採用 ⇒ オープン系システムとの親和性向上
5. 各種データ変換 ⇒ 従来型ユーザーとの互換性を維持

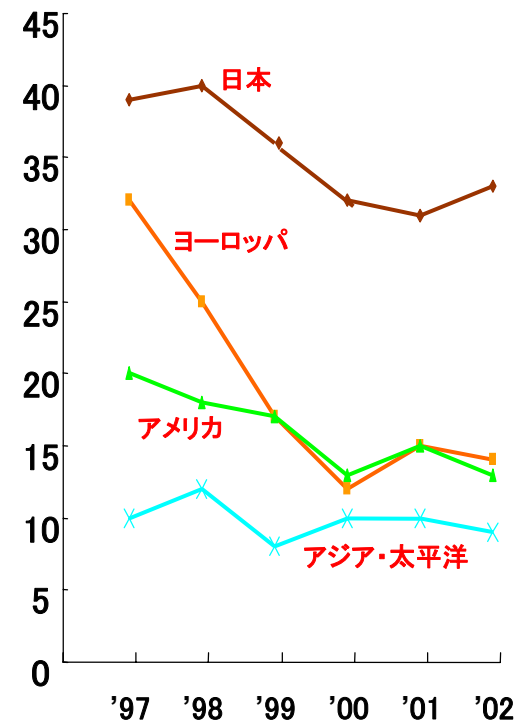


# 日本企業におけるシステムオープン化の遅れ

## レガシーからオープンへ



## メインフレームの割合が多い日本

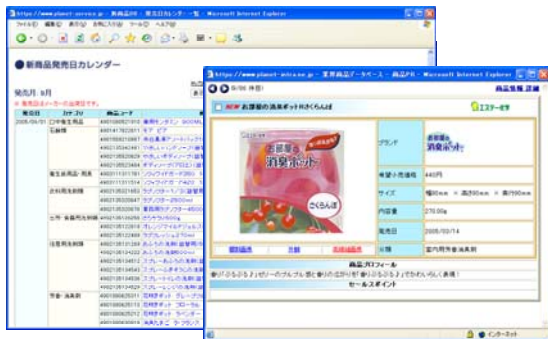


出所:Gartner Dataquest

# バイヤーズネットを構成する4つのサービス

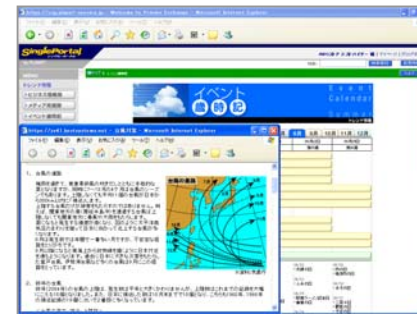
## 商品の検索

- ・新商品カレンダー
- ・ALL商品カタログ



## トレンド市場

- ・メディア情報
- ・歳時情報



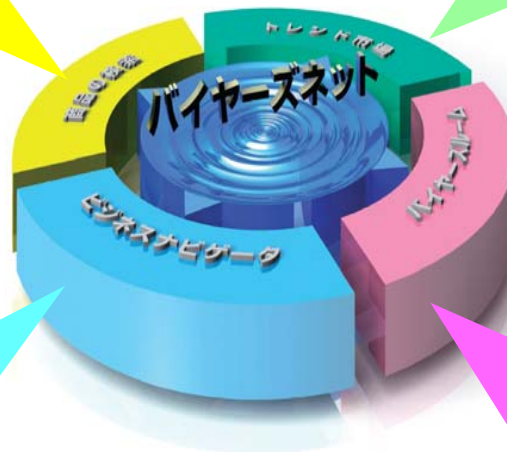
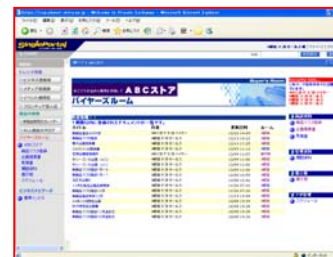
## ビジネスナビゲータ

- ・戦略的な企業情報の発信
- ・企業間の特定取組の実現



## バイヤーズルーム

- ・バイヤー専用Webページ内で情報を共有
- ・商品マスタシート作成システム

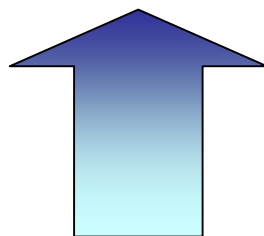


# 流通情報の標準化(ライジングサン2007)への対応

## 流通変革を支える、製配販の情報インフラ

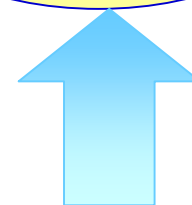
“ライジングサン2007” への対応

(日本における流通情報の標準化)



経済産業省流通SCM事業  
「商品マスターデータ  
同期化実証実験」参加

グローバル標準  
への対応



ITを活用した  
業務効率化



情報系業務の  
インフラ

手段・プロセスの標準化

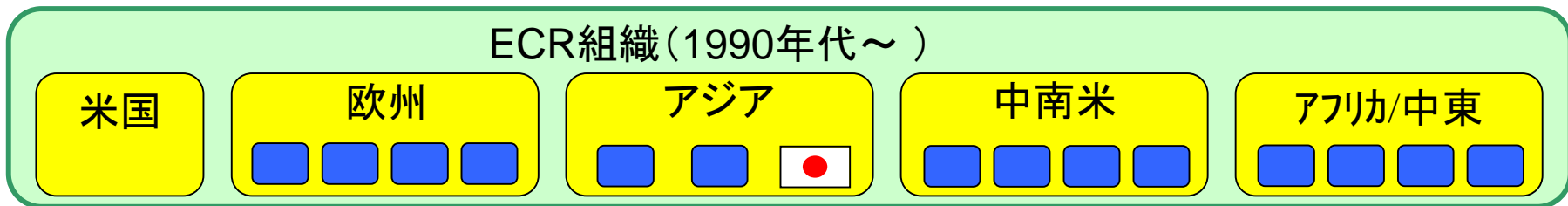
マスターデータの一元管理  
(=商品データベースなど)

コードの一元管理  
(=取引先コード、会員IDなど)

セキュリティの標準化

ネットワークの標準 (＝インターネット)

# 消費者流通における標準化団体と関係組織



## 標準化団体

## 業界横断組織

## 業界組織

EPCglobal (2003～)

北米 商品コード、EDIの標準化組織

UCC

GS1 (2005～)

北米以外 商品コード、EDIの標準化組織

EAN

UCC下部組織 QRの推進母体

VICS

(1986～)

Global Commerce Initiative (1999～)

Executive Board



FMI 北米 食品小売業の協会

GMA 北米 グロサリー製品製造業の協会

CIES 食品系製造業と小売業の国際組織

AIM 欧州ブランド協会



(2000～)

(2000～)

(2000～)

(2000～)

(インターネット対応:2000～)

# 商品データベースの項目追加

2005年12月より

## ●ポイント

商品データベースは、利用用途の多様化に対応するため、文字情報の項目追加および、変更を行います。

## ●目的

- ・利用者からご要望のあった項目の整備
- ・グローバル標準への対応  
(経済産業省 流通SCM事業『商品マスターデータ同期化実証実験』に参加)

## ●時期

2005年12月5日(月)から

## ●追加項目

- |             |            |            |
|-------------|------------|------------|
| ■全角商品名(14桁) | ■ブランド名(漢字) | ■メーカー正式商品名 |
| ■企画品/PB商品区分 | ■医薬品区分     | ■栄養成分表示    |
- 等、追加項目全64項目

新サービスの  
ご紹介

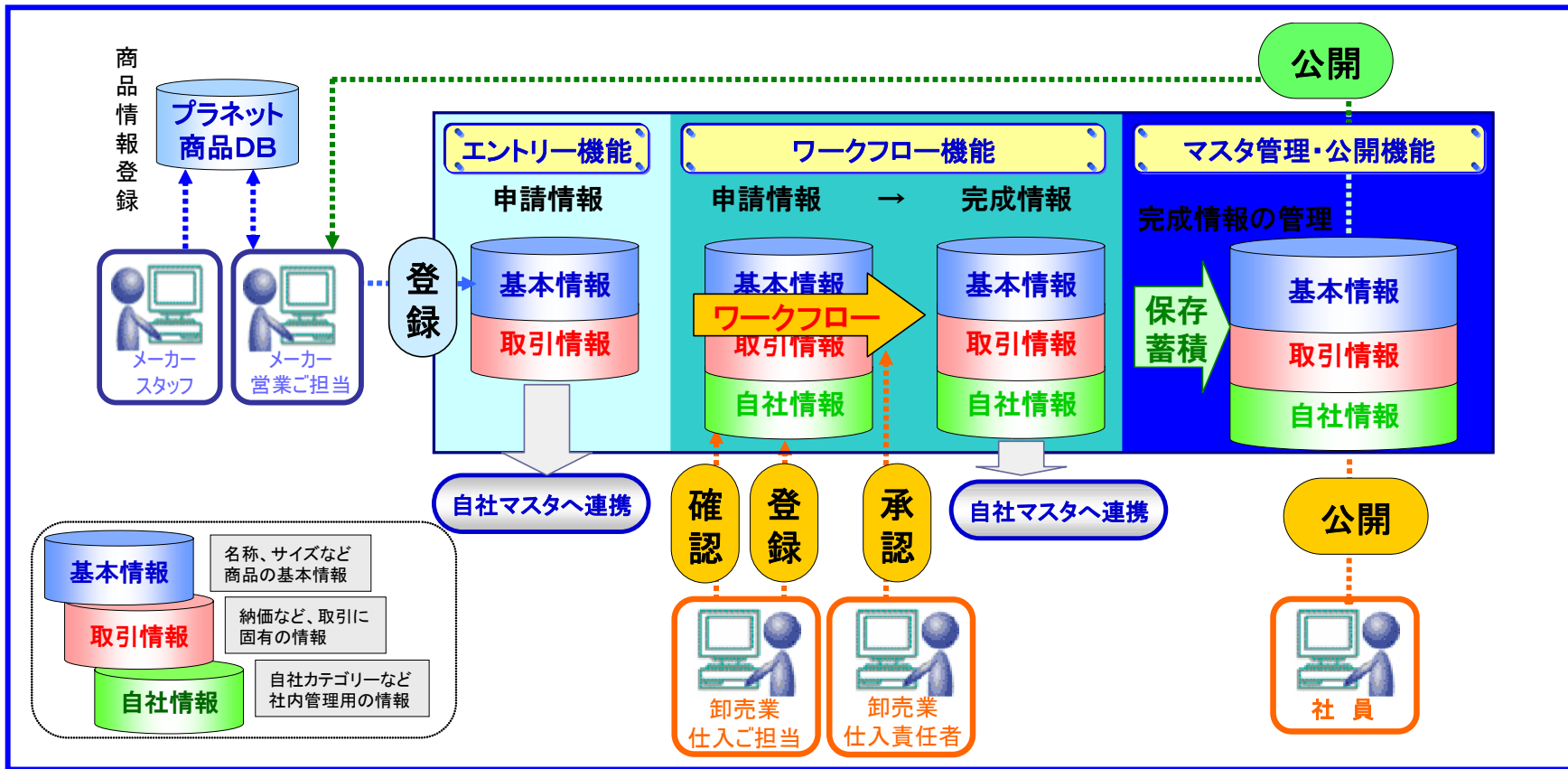
# 商品マスタ登録申請サービス

## ● サービス概要

2006年2月より

- 商品マスタ登録を効率化する、卸売業・小売業向けの個別ソリューション。
- ニーズに応える3タイプをラインアップ。(ライトバージョン、ワークフロー、フルパッケージ)

## ● サービス概念図 (メーカー・卸売業間の場合)



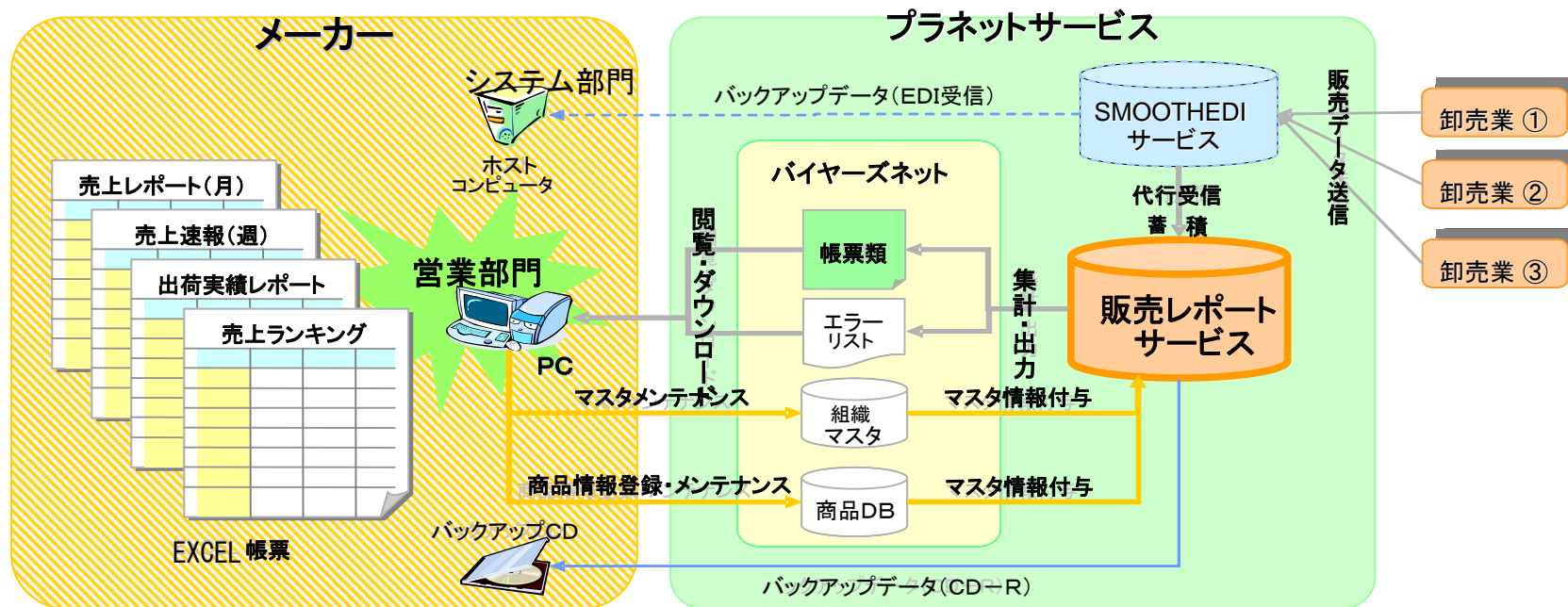
新サービスの  
ご紹介

# 販売レポートサービス

## 販売レポートサービスとは

2006年4月サービス開始予定

- ・卸売業より送信された販売データを集計し、インターネット上のバイヤーズネットに、その集計された帳票を出力するサービスです。
- ・出力された販売実績帳票を毎週・毎月簡単にPCにダウンロードや、印刷が可能です。



## ご利用メリット

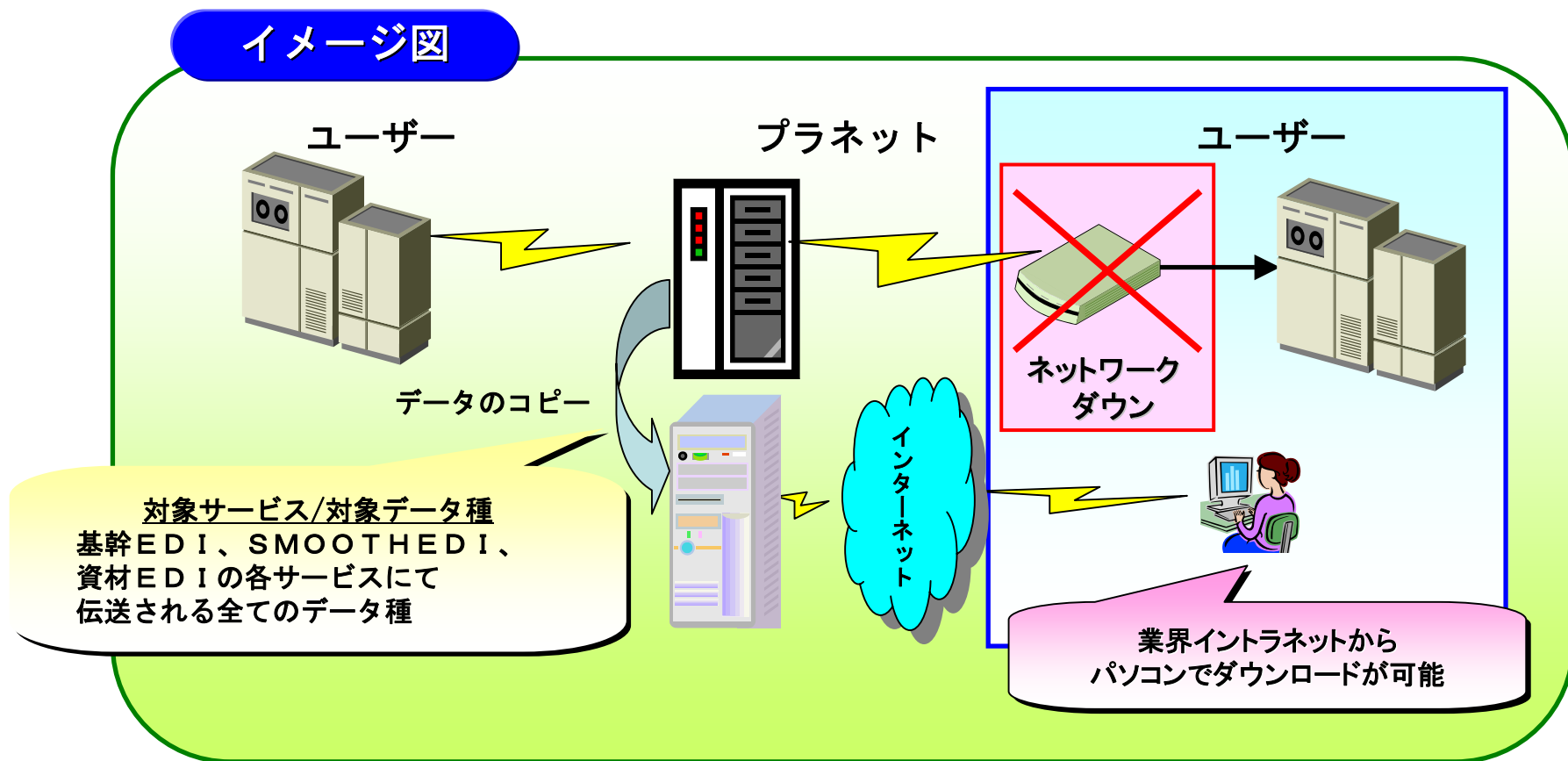
- ・販売データ処理におけるホストコンピュータの負荷が軽減できます。
- ・営業からの帳票出力要請に即座に対応できます。

新サービスの  
ご紹介

# 緊急時データダウンロード

ユーザー側システムまたはネットワークにトラブルが生じ、正常にデータを受信できない場合の代替手段として、業界イントラネットからパソコンで該当データをダウンロードすることができます。

## イメージ図





## お問合せ窓口

# ご清聴ありがとうございました。

### IR担当窓口

株式会社プラネット

経営企画室 副部長 滝山 重治

TEL : 03-5444-0811

FAX : 03-5444-0831

e-mail : [shigeharu@planet-van.co.jp](mailto:shigeharu@planet-van.co.jp)

URL : <http://www.planet-van.co.jp>

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。



## 參考資料



# プラネットの歩み

- 1985.8 (株)プラネット発足 資本金:240百万円  
出資会社(株)インテック、ライオン(株)、ユニ・チャーム(株)、(株)資生堂、サンスター(株)、ジョンソン(株)、十條キンバリー(株)(現(株)クレシア)、エステー化学(株)、牛乳石鹸共進社(株)
- 1986.2 仕入データ、販売データ稼働開始
- 10 発注データ、請求照合データ稼働開始
- 1987.2 日経・年間優秀製品賞の「日経流通新聞賞」を受賞
- 6 日本マーケティング協会より「流通情報システム優秀賞」を受賞
- 1988.9 FAX受発注システム稼働開始
- 9 プラネットの機関誌「PLANET van van」第1号を発刊
- 1991.1 在庫データ稼働開始
- 1992.4 品切連絡データ稼働開始
- 1994.3 振替データ稼働開始
- 1995.2 「トータルEDI概要書」発行
- 2 《100%オンライン受発注構想》発表
- 10 全国家庭用品卸商業協同組合ネットワークを受託
- 1996.4 業際統一伝票導入(新伝送フォーマット切替開始)
- 7 次期ネットワーク《業界イントラネット構想》発表
- 1997.7 資材EDI稼働開始
- 12 商品データベースサービス稼働開始
- 1998.1 《業界サプライチェーン構想(VOES)》の発表
- 1 「小売業・卸売業間EDI概要書(WES)初版」を全国化粧品日用品卸連合会と協力して発行
- 2 取引先データベースサービス開始
- 10 CRP(連続自動補充プログラム)稼働開始
- 1999.8 基幹EDIサービスダウンサイジング(TCP/IPに対応)
- 2000.1 プラネットマーケティングフェアを開催
- 2000.4 ペット業界が商品データベース利用開始
- 2001.1 Web受発注サービス開始
- 8 Web資材EDIサービス開始
- 12 シングルポータル「バイヤーズネット」サービス開始
- 2002.6 理美容業界がプラネットEDIサービス利用を発表
- 2003.10 ペット業界が業際統一伝票を導入
- 2004.2 ジャスダック市場へ株式公開
- 9 「ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)適合性評価制度」認証取得



- 2005.4 棚割データベースサービスの稼働開始
- 7 EDIユーザーが1000社を突破
- 8 インターネットEDIサービス「SMOOTHEDI」の稼働開始
- 10 帳票振分配信サービス
- 12 商品データベースの項目追加
- 2006.2 新料金適用
- 商品マスタ登録申請サービス
- 販促物管理サービス



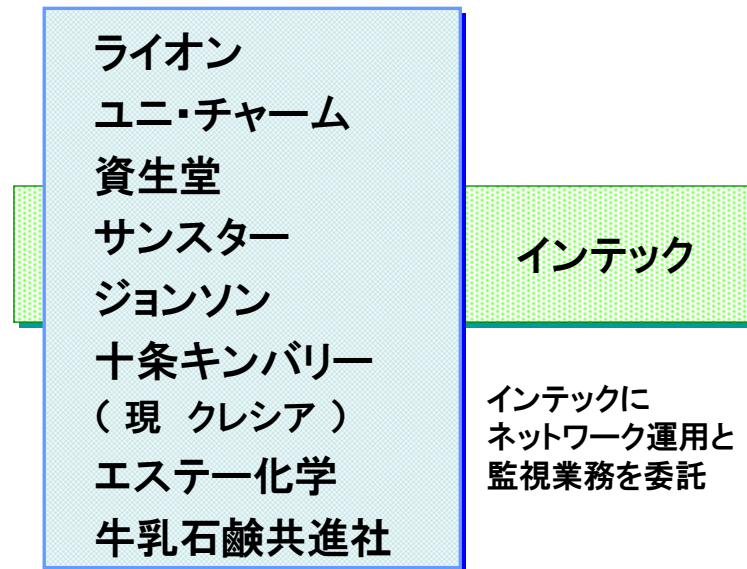
# 会社概要

日用品雑貨化粧品業界を中心に一般消費財の流通ネットワークを支える  
インフォメーション・オーガナイザー

企業名	: 株式会社プラネット
会社設立	: 1985年8月1日
代表者	: 代表取締役社長 玉生 弘昌 (たまにゆう ひろまさ)
事業内容	: EDI(電子データ交換)基幹プラットフォームの構築・提供・運用
売上高	: 21億86百万円 (2005年7月期)
経常利益	: 3億53百万円
当期純利益	: 2億33百万円
総資産	: 19億50百万円
純資産	: 12億85百万円
従業員数	: 34名 (2006年1月末現在)

## 「システムは共同で、競争は店頭で」

日用品雑貨化粧品業界の流通システム最適化のための業界共通のインフラ構築を目的として通信事業の規制緩和を契機に同業界の有力メーカー8社の合意の下、1985年に設立。



# EDI事業の概要

メーカー:320社



**フラーネット**

24種類の取引データを交換

1. 発注 ( FAX 変換 )  
( P端 8000 )
  2. 品切連絡
  3. 仕入
  4. 返品予定
  5. 請求照合
  6. 請求鑑
  7. 支払照合
  8. 販売
  9. 在庫
  10. 振替
  11. 卸店間振替
  12. 仕入条件案内
  13. 卸店担当営業連絡
  14. 出荷予定
  15. 小売販促金実績通知
  16. 発注確認
  17. 商品活動 ( CRP用 )
  18. 物品受領
- その他 6データ種...

卸売業:471社

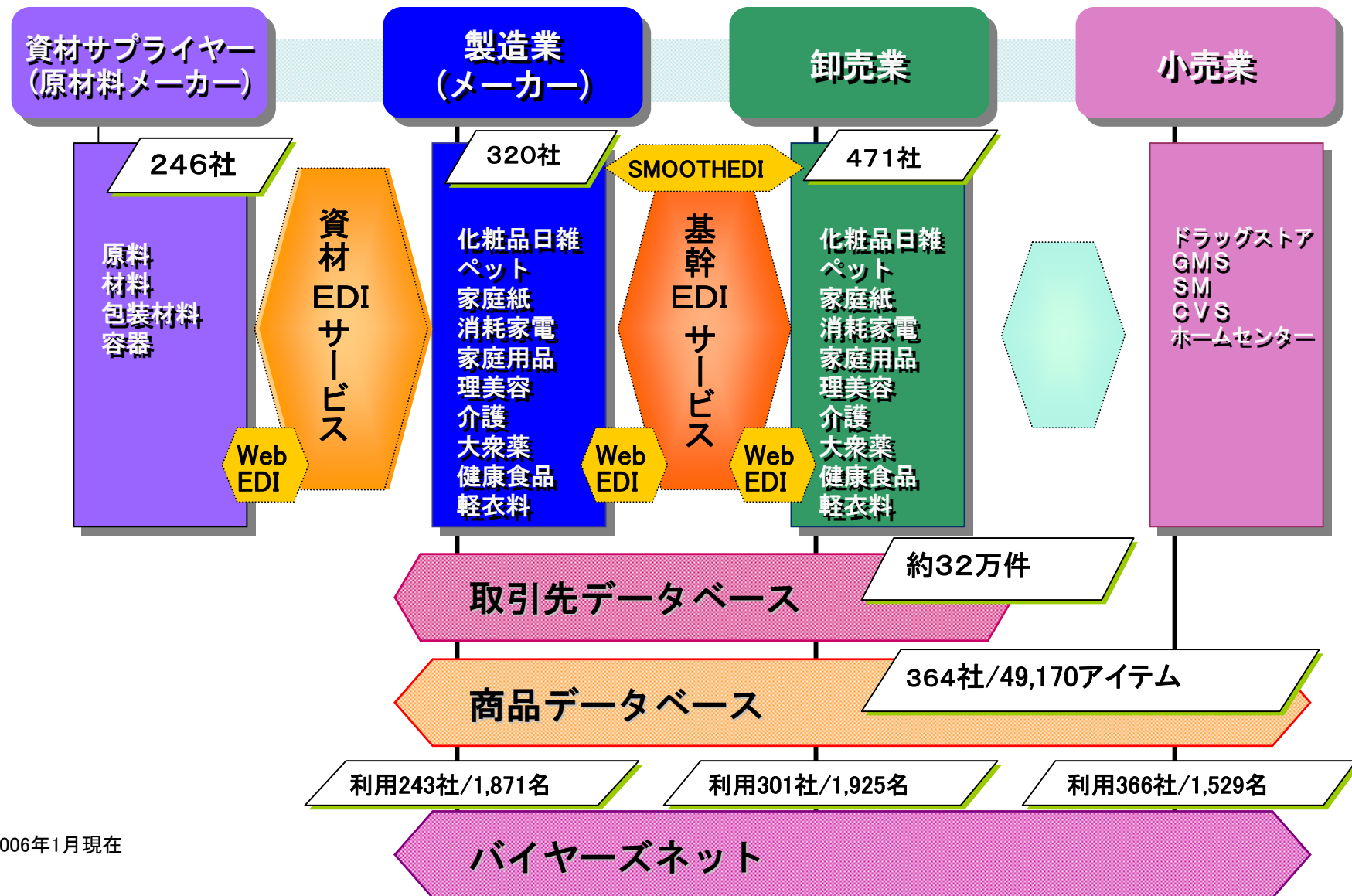


標準化されたEDIデータ24種類をフルライン装備にて、月間9000万レコード通信

料金体系:

- ・ 一時金 (加入時)
- ・ 月次基本料
- ・ 通信処理料  
(1レコード毎に発生)

# プラネットのサービス体系



2006年1月現在

# 主要取引先企業

## 資材サプライヤー

王子製紙  
大日本印刷  
高砂香料工業  
東洋製罐  
トーメン  
凸版印刷  
長瀬産業  
長谷川香料  
三井化学  
ヤマエ久野  
雪印アセス  
吉野工業所  
レンゴー

… 他

計246社 (50音順)

## メーカー

アース製薬  
アイシア  
エステー化学  
エフティ資生堂  
江崎グリコ  
オムロンヘルスケア  
貝印  
花王  
片岡物産  
カネボウ  
キューピー  
牛乳石鹼共進社  
杏林製薬  
クレシア  
クレハ  
コーセー  
小林製薬  
サンスター  
ジョンソン  
ジョンソン・エンド・ジョンソン  
住友スリーエム  
ソニーマーケティング  
大王製紙  
大日本除虫菊  
ツムラ  
テルモ  
ドギーマンハヤシ  
日本香堂  
日本ペットフード  
白元  
バンダイ  
久光製薬

P&G  
ピジョン  
ファンケル  
フマキラー  
ホーユー  
マスターフーズリミテッド  
松下電器産業  
マンダム  
森下仁丹  
ユニ・チャーム  
ユニリーバ・ジャパン  
ライオン  
ロート製薬

… 他

計320社 (50音順)

## 卸売業

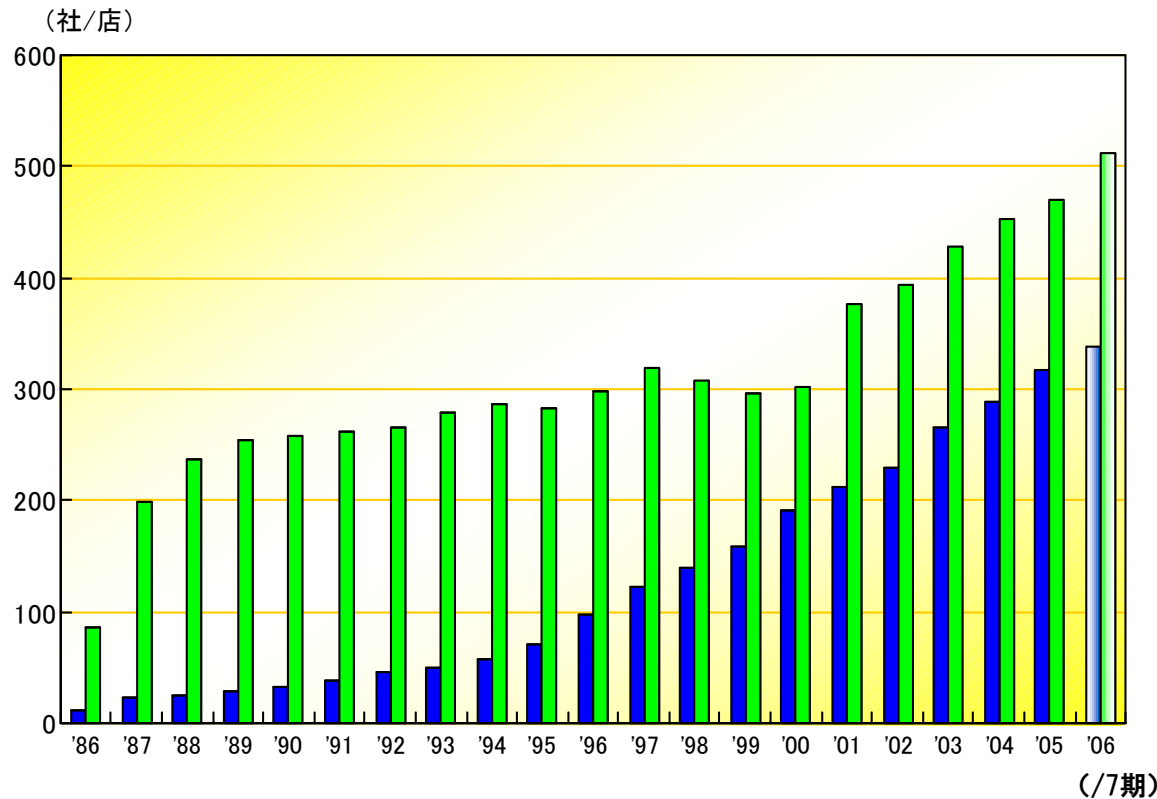
麻友  
アスクル  
あらた  
井田両国堂  
エコートレーディング  
大木  
コバショウ  
シスコ  
大丸藤井  
中央物産  
トウディック  
東流社  
パルタック  
ピップフジモト … 他

計471社 (50音順)

# 基幹EDIサービスの進捗状況

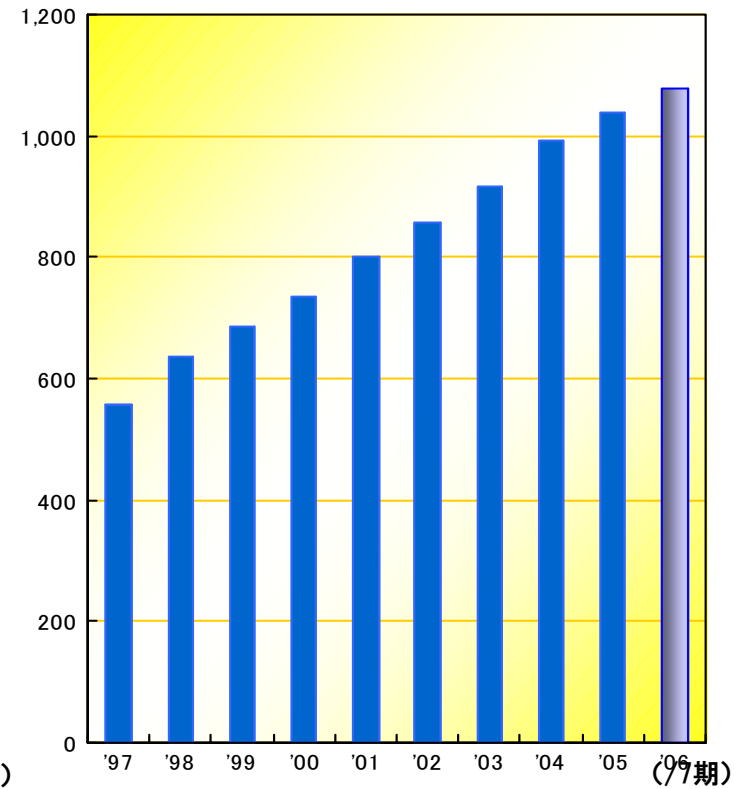
## 稼働メーカー・接続卸店数の推移

■ 稼働メーカー ■ 接続卸店



## 通信処理データ量の推移

(百万レコード)





# 事業別売上高の推移

